



「行く地域」から「帰る地域」へ ふるさとと住民登録制度

資料 3

\\ 制度の概要 //

ふるさとと住民登録制度は、普段暮らしている場所とは別の地域をアプリで登録することで、地域と地域に愛着を持つ人（＝ふるさとと住民）との継続的な関係を育む仕組みです。あらゆる人にとって「行く」だけでなく「帰れる」地域が増える取組であるとともに、共に地域を支える人が繋がる、全国共通のプラットフォームとなります。

地域の情報や
担い手活動の募集を
発信します

受け入れ地域

本制度は新たなつながりの輪を全国へ広げ、温かく楽しい人とまちの関係を日本中に育んでいくことを目指しています。

自分にあった
情報をキャッチし、
担い手活動に参加
することができます

**地域に関心がある人
（ふるさとと住民）**

この取組を活かしながら、みんなでまちを盛り上げて行きましょう！

ふるさとと住民は どんなことができるの？

気になる地域をスマホアプリで登録。
その地域ならではの情報をキャッチしたり、
実際に地域での活動「担い手活動」に
参加したりすることができます。



\\ ふるさとと住民の登録方法は2種類 //

項目	ベーシック登録	プレミアム登録
登録要件	誰でもすぐに登録可能	✓ 年3回以上の担い手活動に参加 ＋マイナンバーカードを用いた 本人確認
できること	✓ 地域の独自情報の閲覧 ✓ 担い手活動への参加 ✓ ベーシック登録証の発行	✓ 地域の独自情報の閲覧 ✓ 担い手活動への参加 ✓ 各種サポート施策の利用 ✓ プレミアム登録証の発行

プレミアム
登録は
3地域まで

※年間滞在日数10日以上を基本として、自治体が定める要件を満たした長期滞在者は、その旨をプレミアム登録証に記載することができます。

プレミアム登録者へのサポート施策について

プレミアム登録者の担い手活動への参加や地域での生活を支援するために、地域ごとの創意工夫により官民で様々なサポート施策を用意していきます。

（想定される取組例）コミュニティイベントへの招待、移動・宿泊に関する各種支援、地域の商店での割引 等



公式サイトはこちら

ふるさとと住民と地域の つながりが 深まっていく4つのフェーズ

大きく4つの段階で、ふるさとと住民と地域の関係が育まれます。

迎え入れる地域

地域独自の情報を発信

地域の魅力や最新情報をスマホアプリを通じて発信。
まずは地域のファンを増やします。

個性を活かして

フェーズ1 つながりの きっかけをつくる

自分のペースで

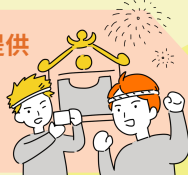
地域に関心がある人 ＝ふるさと住民

気になるまちをベーシック登録

アプリからすぐに登録可能。
登録すると地域独自の情報を定期的に
キャッチすることができます。

参加してほしい担い手活動を提供

担い手不足で地域が仲間を
求めている活動の案内を
登録者に届けます。



フェーズ2 担い手活動に 参加する

地域を訪れ担い手活動に参加

アプリを通じて興味を持った担い手活動に参加。
地域での交流も楽しみながら、
自分のペースで関わりを深めます。

継続的な関わりを支える

プレミアム登録者に対して官民で様々な
サポート施策を提供し、地域での担い手活動や
生活を支援します。

フェーズ3 プレミアムな 関係へ

複数回活動参加でプレミアム登録へ

同じ地域の担い手活動に年3回以上参加すると、
プレミアム登録にステップアップ。
サポート施策を受けながら、より深く
地域との関係を育むことができます。

ふるさとと住民と共にまちを育む

これから地域の未来と一緒につくっていく
仲間として、ふるさと住民との継続的な
関係性を築いていきます。

フェーズ4 つながり続ける

地域へ「行く」から「帰る」へ

定期的に訪れることで関係が深まり、
まるでふるさとのような居場所ができます。



共にまちの営みを楽しみ、ずっと残していく仲間へ

ふるさとと住民登録制度が生み出す嬉しいこと

ふるさとと住民を地域で迎えるみなさんと、訪れる一人ひとりに、嬉しい変化を生み出します。

for ふるさとと住民を迎えるみなさん

自治体・地域団体・地域企業等



例えば・・・

✓ まちのファンと 持続的な関係を築ける

まちに愛着を持つ人とのつながりが
可視化されることで、地域の仲間として
持続的な関係を築くことができる。

✓ まちの営みを 未来へ繋ぐことができる

愛着を持って訪れる人と一緒に地域の
活動を担うことで、
「日常の風景」を未来へ守り継ぐ
ことができる。

✓ 地域に活力が生まれる

地域ならではの営みや文化と一緒に
支える新たな仲間が増えることで、
地域活動が活発化し、地域の暮らしが
豊かになる。

\\ 地域独自のシステムを作らなくても、ふるさとと住民アプリ(仮称)を使って実現できる //

for 地域を訪れるみなさん

ふるさとと住民



例えば・・・

✓ 新しい地域の 楽しみ方ができる

ガイドブックにはないローカル情報を
受け取ったり、地元の人と一緒に祭り
を準備したり、一段深い地域の体験
を楽しむことができる。

✓ 好きや得意を 活かして活躍できる

趣味のDIYで空き家改修を手伝ったり、
本業のスキルを活かしたり。
得意なことがまちの力となり、誰かの
喜びに繋がります。

✓ 地元へ恩返しができる

生まれ育った地元の行事やまちづくり
などを支えることで、離れていても
地元とのつながりを持続けることが
できる。

\\ アプリと現地の体験を通して自分のペースで「もう一つのふるさと」を育むことができる //



公式サイトはこちら